

## 久留米市雇用優良事業所

### 障害者雇用優良事業所(平成22年度)

# 社会福祉法人はぜの実会

- 業種／医療、福祉
- 常用労働者数／95人(男性29人、女性66人)
- 所在地／久留米市山本町豊田2061-1

#### 取組み内容

- ・ 重度知的障害者1名、精神障害者1名、身体障害者1名と、法定雇用率を超える3名を雇用
- ・ 個々の障害の特性への配慮、能力・適性に応じた人事管理・業務分担を行うなど、働きやすい職場環境を整備
- ・ 今後も仕事の能力を重視し、障害の有無に関係なく雇用していく方針

#### 障害は一人ひとりの個性

『それぞれの皆さまの歴史や環境を思い、お一人おひとりの個性を受け止めて、寄り添いながらともに日々を重ねています』

これは、施設入居者の皆さんに対する、また施設で働くスタッフに対する藤村英樹理事長の運営方針です。

「あえて障害のある方を雇用したという意識はなく、障害は『個性』であるという受け止め方をしています。いろんな個性をもつ人はたくさんいるのだから、本人のできることを一生懸命やれる人ならいいと思います」と、人事採用担当でもある三島和子施設長は話されます。勤務時間についても、通勤に本数の少ない電車やバスを利用する場合は、障害に応じた配慮がなされています。

重度知的障害のある諸永耕一さんは平成18年7月からの雇用。週に約32時間勤務で、ケアハウスの清掃・厨房補助などを主に担当しています。

「仕事は時間に追われることなく自分のペースでできるし、入居者の皆さんと挨拶や会話ができるのが楽しみ。また、理事長をはじめスタッフの皆さんは柔らかく接してくださるので働きやすい職場です」と話される諸永さんにとって、きれい好きの性格が活かせる、やりがいのある職場となっています。

精神障害のある大城伸行さんは平成22年の3月からの雇用。週に40時間勤務で、特別養護老人ホームの介護職員として働いています。

「幹部と介護職員との関係は、～しなければならないという命令方式ではなく、それぞれの役割を果たし皆一緒にやってみようという雰囲気です。入居者の皆さんが喜んでいる顔を見た時や、会話ができない方も心が通い合う瞬間が嬉しい。今後は、もっと介護の勉強をして介護福祉士の資格を取り、ここに入居してよかったと思ってもらえるようにサポートしていきたいと思っています」

こう話される大城さんは、入居者にもスタッフにも障害についてはオープンにしており、周囲に理解された上で楽しく働かれています。

このように、はぜの実会では、今後も障害に対しては配慮しつつも仕事の能力に基づいた雇用を続けていく考えです。



社会福祉法人 はぜの実会  
藤村英樹 理事長



三島和子 施設長



大城伸行さん(左)と諸永耕一さん(右)